

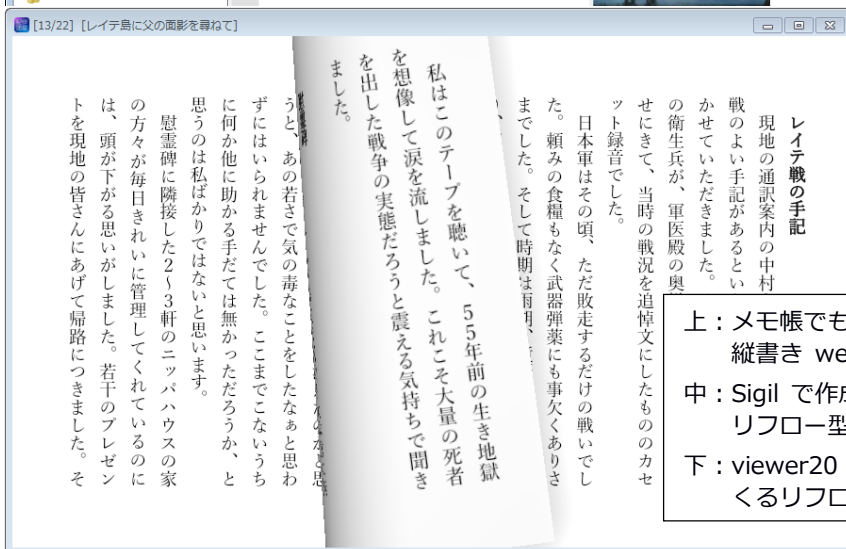
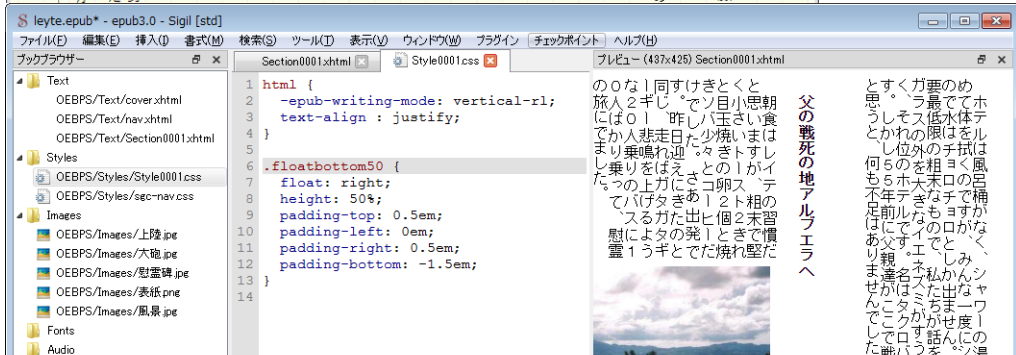
小品には縦書きがよく似合う・・・かも

2024 年 1 月 加藤 厚

ー フリーアプリによる縦書きリフロー型 ePub の作成と web 公開 ー



父・寛が2000年に綴った祖父・加藤政次(まさじ)の慰霊の旅の手記を例として取り上げました。母方の祖父・杉山彦三は満鉄勤務で、母は奉天からの引揚げを体験しています。大変な時代でしたネ！



上：メモ帳でも簡単に作れる  
縦書き web 頁

中：Sigil で作成中の縦書き  
リフロー型 ePub

下：viewer20 でペラペラめ  
くるリフロー型 ePub

## 目次

- 01 お気楽・お手軽に「小品」を作ってみませんか? . . . . . 1
- 02 Web 頁は原稿と画像があればメモ帳でも作れます。 . . . . . 3
- 03 作品の「縦書き」公開も簡単にできます。でも . . . . . 5
- 04 「作品」らしくみえるのはやはり ePub でしょう。 . . . . . 7
- 05 本文を縦書きにして小見出しから目次を作ります。 . . . . . 9
- 06 ワープロのプレビューを画像化して「表紙」を作ります。 . . 11
- 07 紙面の下部に本文回り込みで画像を組み込みます。 . . . . . 13
- 08 フリーアプリの Calibre で画像を無劣化圧縮できます。 . . . 15
- 09 Bibi を使えば online で読んでもらえます。 . . . . . 17
- 10 小品作成には「若返り効果」が期待できる . . . . . 19

## 【文献】

昔の道具で窓からプチ家出 (加藤厚 2023)

[http://mmua.html.xdomain.jp/kato/pdf/evading\\_p.o.pdf](http://mmua.html.xdomain.jp/kato/pdf/evading_p.o.pdf)

「電子書籍」関連の補足 (加藤厚 2022)

<http://mmua.html.xdomain.jp/kato/pdf/e-book2022.pdf>

レイテ戦記 (二) (大岡昇平 2018) 中公文庫

A 5 判見開きでの閲読を想定して作成した本冊子の内容は、筆者が Windows 7 を OS とする PC 上で確認した結果をまとめたものです。お気づきの点などありましたら [atsushi.kato.1958@gmail.com](mailto:atsushi.kato.1958@gmail.com) までお知らせ頂ければ嬉しく思います。

10 や 11 への移行を済ませている素直な(?) Windows ユーザーは、Sigil については Legacy ではなく Windows-Setup.exe などを選択しましょう (04 参照)。

(筆者はまだ試していませんが) 最新版の Calibre に付属する ebook-edit で最初から作業するのが「最も賢明な選択」かもしれません (08 参照)。

ePubの開き方はbibi¥presets内のdefault.jsで指定できます。例えば、常に表紙から始めたければ“resume-from-last-position”を“no”、下部のスライダーが不要なら“use-slider”を“no”、標準文字サイズを指定したければ“base-font-size”を“22”などといった具合です。より詳しくは同folder内のREADME.mdを参照してください。

## 【用語集】

Bibi：松島智さん作成のJavaScript製ePubリーダー。加藤（2023）ではOS不問のePubリーダーとしての、本冊子ではサーバーの配信システムとしての利用法を紹介しています（09参照）。Viewer20とは異なりフォントはブラウザ依存のようです。

Calibre（キャリバー：品質の意？）：形式変換などでもできるフリーの電子書籍管理アプリ。本冊子ではebook-editの[画像の可逆圧縮]機能のみを使用します（p.16下右囲みの補足：calibre Portableなら5.44.0がWindows 7でも作動します・2024年4月追記）。

CSS（Cascading Style Sheets）：2010年頃から広まったwebページの書式指定方法（…結果としてHTMLには要素と構造のみが残ります）。ePubでは本文の書式や画像のレイアウト（表示の方向・位置、禁則、余白など）を指定するstyle.cssとして利用されています。

ePub：電子書籍の標準フォーマット。その実体はzip圧縮された本文・目次などのXHTML、書式指定のCSSなどのファイル群です。

HTML（HyperText Markup Language）：テキストに書き込んで改行、改段落、見出し、画像挿入などの構造と要素を指定し「ブラウザで閲覧する文書」として表示する記号群。ePubでは本文などの記述にXHTML（＝より厳格なHTML）が利用されています。

Sigil（英語ならスィジル、米語ならスィグル：紋章の意）：フリーのePubエディタ。ポータブル使用も可能。Linux用、Mac用もあり。

UTF-8（Unicode Transformation Format-8）：最も多くのOSが対応している文字コード。Shift\_JISより汎用でUTF-16/32より効率的。

Viewer20：電子書籍アプリKinoppyに含まれる多機能ビューア。フォントの切替や行間の調整、画面の拡大などもでき、ポータブル使用も可能。詳しくは加藤（2022）の02を参照。

右綴じ／左綴じ：前者は縦書きの、後者は横書きの書籍の体裁。前者なら表紙の右側が、後者なら表紙の左側が綴じてあり、右綴じなら右側に開いて左側に、左綴じならその逆に読み進みます。

この頁↓のDownload Details 4行目のSystem Requirements:の2行目からDL可。  
<https://portableapps.com/apps/office/calibre-portable>

## 01 お気楽・お手軽に「小品」を作ってみませんか？

現役時代には時間的制約などのため納得いくまでできなかったことのいくつかを、退職後に順次再開してきました。それらにおける達成や失敗の自分自身のための資料化※がこれらの小冊子で、その公開は自己満足と（どこかにいるかもしれない）同好の士のための行いです。※「3ヶ月後の自分は他人」…記録無しには積み上げは不可能ですネ。

そして、そのような「情報の保存と伝達」が目的の資料なら、外国語や数式を扱い易い横書きで作成し、レイアウトが定まる＝頁が意味を持つ形式（例：PDF）で公開するのが適切でしょう。

しかし、目的が「情報の保存と伝達」というよりはむしろ「情緒、つまり感情や気分・雰囲気といった事柄の記録と再／追体験」である場合には、横書きよりも縦書きの方が適切な場合が多いように感じます。シルバー川柳に対する「川柳はやはり（横書きではなく）縦書きで読みたい」（加藤，2023，p. 1）という感覚はその一例です。

古代中国に倣った幅の狭い木簡への縦書きから始まった日本語の記述は、幅広の紙や巻物でも上から下、右から左に千数百年に渡って行われてきました。そして、欧文記述に倣った横書きを取り入れて百数十年が過ぎた現在でも、俳句・短歌・詩は言うに及ばず、新書・文庫などの書籍の多くも「本文縦書き」で出版されています（ついでに言えば、マンガの吹き出し中のセリフも縦書きですネ）。

従って、情報よりも情緒を重視する「小品」（ちょっとした作品）を日本語で作成・公開する場合、横書きよりも縦書きの方が適切かもしれません。加えて、PDFの長所であり制約でもある固定レイアウト※ではなく、文字の大きさが可変のリフロー（reflow：流動表示）型で※固定レイアウトでは「頁が意味を持つ」一方「小画面での閲覧は困難」です。

縦書き記述ができれば、小画面（例：スマホなど）でも閱讀しやすい情緒の表現が可能になります。

そこで、本冊子では筆者が2000年にweb公開した筆者の父(加藤寛)の小品を例として取り上げ、まず「それなりのweb頁※をお手軽に作成する最小限の知識」と「それを縦書きにする簡単な方法」を準備運動的に復習し、その上でほぼ同一内容の「表紙・目次完備のリフロー型縦書き ePub」の作成及びweb公開の方法を紹介します。

※文字の大きさを変えるとレイアウトが変わる web 頁も「リフロー型」です。

「小説家になろう」やKDPに挑戦せずともお気楽・お手軽に同様の成果が得られる点、今更苦勞はしたくない高齢者向けかもしれません。

じいちゃんが 暗証番号 暗唱し (東京都 74 歳 男性) 2021=R03  
あれはそこそれはあそこにちゃんとある (新潟県 66 歳 女性) 2002=H14  
ペイペイで払うと後ろ 行列に (広島県 65 歳 女性) 2021=R03  
基地問題 うちがもめるは 幕基地問題 (京都府 71 歳 男性) 2016=H28  
まっすぐに生きてきたのに 腰まが (愛知県 72 歳 女性) 2006=H18

資料 1 縦書きで表示したシルバー川柳  
投稿・セルフ出版が可能な「小説家になろう」・KDP のサイト (右)

小説家になろう - みんなのたのしみ  
小説家になろうは日本最大級の小説投稿サイトです。  
小説掲載数 1,032,265 作品 登録ユーザー数 2,443,694 人  
ブックマーク 閲覧履歴 ランキング 小説検索  
月間ランキング  
総合 恋愛 ファンタジー 文芸 SF その他 異世界転生/転移  
Kindle ダイレクト・パブリッシングなら、電子書籍とペーパーバックを無料でセルフ出版し、Amazon のサイトで何百万人もの読者に販売できます。  
迅速な出版と販売: 出版は 5 分らずで完了。本は 72 時間以内に世界各国の Kindle ストアで購入可能になります。  
より多くの収益を。米国、カナダ、英国、ドイツ、インド、フランス、イタリア、スペイン、日本、ブラジル、メキシコ、オーストラリアなど、多くの国で販売から最大 70% のロイヤリティを獲得できます。KDP セレクトに登録し、Kindle Unlimited と Kindle オーナーライブラリーを活用して収益を増やしましょう。  
権利は保持。本の権利を保持し、希望小売価格を自由に決定できます。本の変更はいつでも可能。  
今すぐ出版。KDP で今すぐ本を出版してみよう。出版の手順は簡単です。  
Kindle インディーズマンガ。無料マンガを Amazon Kindle ストアで公開して、たくさんの読者に届けよう。今すぐ詳細を確認。

## 02 Web 頁は原稿と画像があればメモ帳でも作れます。

近年の web 頁は JavaScript など駆使した賑やかなものが主流ですが、元来のそれは HTML (HyperText Markup Language) という簡素な記号で構造化した「ブラウザで閲読する文書」でした。その作成に必要な基本知識は少なめで、筆者が 2000 年に作成・公開した「レイテ島に父の面影を尋ねて」(資料 2 の上部にその一部を抜粋)※で使った記号は<title>、<body>、<p>、<br>、<font>、<hr>、<img>の 7 つです。※Google で「レイテ 面影」を検索するとトップ表示されます。なお、同頁末尾の[作成者の頁]ボタンは JavaScript なので本冊子の範囲外です。

画像のあるフォルダに資料 2 上の内容のテキストを保存し、拡張子を htm に変更してブラウザで開くと下のように表示されます。7 つの記号中、不可欠なのは<p>と<br>(改段落と改行)のみですが、文字指定の<font>、水平罫線呈示の<hr>、画像呈示の<img>、題目呈示の<title>、背景指定の<body>を加えて読みやすくしています。

<記号>と対の</記号>がある場合には、指定内容は後者で解除されます。また<記号>の中には様々な追加指定が可能です。まず<title>と</title>の間の文字が題目としてのタブに表示され、<p>と</p>の間に全角ブラクを挟むと大、<p>のみなら中の改段落が、<br>なら改行がなされます。<p>の中の align="center" 指定で</p>までの中央揃え、<font>の中の size="1~7"や color="#000000~ffffff" (例: #004080 なら青紫) 指定で</font>までの文字の大きさと色指定がなされ、<hr>で水平罫線(horizontal rule)が、<body>内の bgproperties="fixed" background="画像名" 指定で指定画像(同一 folder 内の bamboo.gif)が固定(=本文スクロールに追随しない)属性で背景に呈示されます。<img>内で src (=source) として指定された同一 folder 内の huukei.jpg が表示され、その説明として■に続く句が青紫色(#004080)の文字で示されています(無指定の場合 size は"3")。

現在では構造を重視して「見出し」は<h1~6>のタグで示するのが適切でしょうが、2000 年当時は「結果が全て」、「動けば上等」でした。;-)



```

<title>レイテ島に父の面影を尋ねて</title>
<body bgcolor="fixed" background="bamboo.gif">
<p> </p>
<p align="center"><font size="5">レイテ島に父の面影を尋ねて</font></p>
<p align="center"><font size="4">加藤 寛</font> (かとう ひろし) </p>
<p> </p>
戦争が終わって公報がきても、母はレイテの密林の中に父はきっと生きている…<p>
<p> </p>
<br>
<font color="#004080">■レイテ島の平地の風景。やせた火山灰土でなにも育たない
ところ。<br> 遠方の山は日本軍最後の砦となったカンギボット山。</font>
<p> </p>
3. 帰って妻や子にどうだったと言われた時、語る勇氣はありませんでしたが、<br>
このような文にしてしっかり読んでもらいました。<p>
4. 異文化の地域の生活や人間の本性がくっきりと浮かび上がって見えました。<p>
<hr>
<p align="center">加藤 厚 作成：2000/12/18 改訂：2023/08/15</p>
</body>

```

## 資料2 基本的な記号 の使用例及び Chrome による表示例

web 頁はブラウザ  
の機能（[Ctrl]+[+] / [-] など）で内容を  
拡大／縮小するとレイ  
アウトも変わるリ  
フロー型なので、同  
じ内容を縦書き呈示  
すれば、情緒の表現  
媒体として一定の役  
割を果たせそうです。

Viewer20 は秀逸な  
reader ですが（出  
版社謹製のためか）  
コピーはできない仕  
様になっています。  
内容をコピペしたい  
場合はブラウザなど  
を使用しましょう。

レイテ島に父の面影を尋ねて
+
x
v

<
>
C
i
ファイル | E:/...
Q
Q
☆
★
□
A
:

レイテ島に父の面影を尋ねて

加藤 寛 (かとう ひろし)

戦争が終わって公報がきても、母はレイテの密林の中に父はきっと生きている…

■レイテ島の平地の風景。やせた火山灰土でなにも育たないところ。  
遠方の山は日本軍最後の砦となったカンギボット山。

3. 帰って妻や子にどうだったと言われた時、語る勇氣はありませんでしたが、  
このような文にしてしっかり読んでもらいました。

4. 異文化の地域の生活や人間の本性がくっきりと浮かび上がって見えました。

加藤 厚 作成：2000/12/18 改訂：2023/08/15

### 03 作品の「縦書き」公開も簡単にできます。でも・・

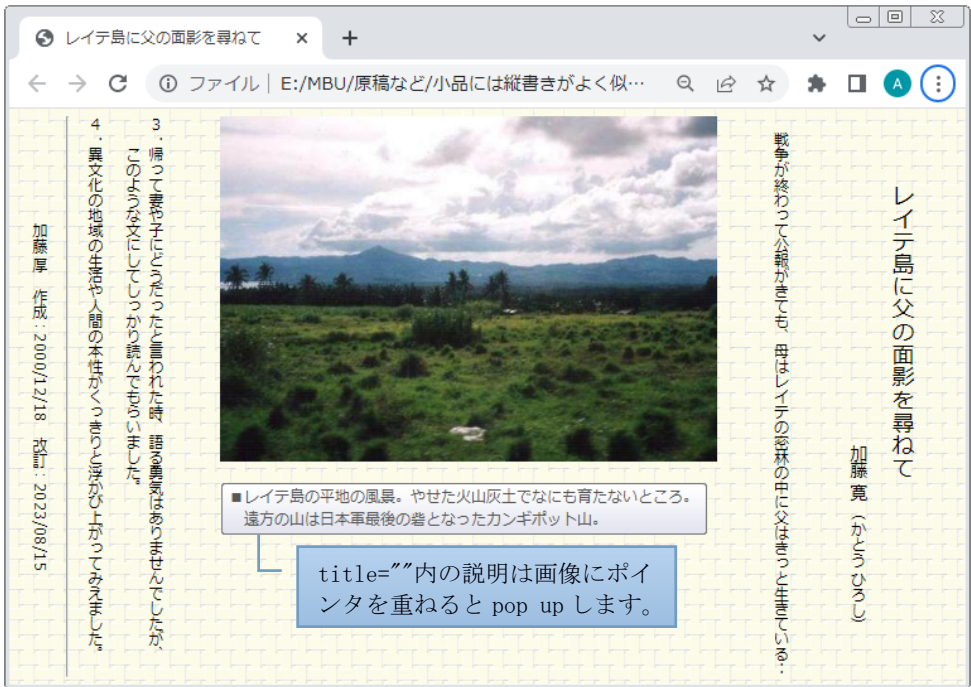
近年のブラウザでは web 頁の内容の縦書き表示は実に簡単で、加藤 (2017) の pp. 11-12 でも紹介したように<body>内に `style="writing-mode:tb-rl;line-height:200%"` ※などの指定を追加すれば OK です。  
※文字を Top to Bottom(上から下)に、行を Right to Left(右から左)に呈示。  
行幅 200% = 行間が 1 行分。禁則は「ぶら下げ」ではなく「追い込み」です。  
style に `;line-break:anywhere` を追加すると「禁則なし」、`;text-align:justify` を追加すると「均等割り付け」(←字間が若干開きます)になります。

しかし、横書きでは適切だった主題などの中央揃えは縦書きでは不自然、また画像の左に縦書きで示される ■ 以下の句は「説明」らしく見えません。そこで下の枠内のように主題については `align="center"` を削除して無指定＝上寄せにして 上に 3 つの全角ブランクを、著者については `align="right"` で下寄せにして 下に 3 つの全角ブランクを追加しました。また、情緒重視の場合「説明過多」は野暮なので本文からは削除し、<img>内の `title="説明内容"` としました※。枠内の内容及び「レイテ島に・・」の file に同様の変更を加えて upload した htm ファイルのブラウザによる表示は次頁の資料 3 の下のとおりです。  
※ポインタを画像に重ねると説明内容が pop up します(次頁の画像の下)。  
説明内容は改行も含め""内の記述のとおりに呈示されます。

```
<title>レイテ島に父の面影を尋ねて</title>
<body bgproperties="fixed" background="bamboo.gif"
style="writing-mode:tb-rl;line-height:200%">
<p> </p>
<p><font size="5"> レイテ島に父の面影を尋ねて</font></p>
<p align="right"><font size="4">加藤 寛</font> (かとう ひろし) </p>
<p> </p>
戦争が終わって公報がきても、母はレイテの密林の中に父はきっと生きている・・<p>
<p> </p>

<p> </p>
3. 帰って妻や子にどうだったと言われた時、語る勇氣はありませんでしたが、<br>
このような文にしてしっかり読んでもらいました。<p>
4. 異文化の地域の生活や人間の本性がくっきりと浮かび上がって見えました。<p>
<hr>
<p align="center">加藤 厚 作成：2000/12/18 改訂：2023/08/15</p></body>
```





資料3 前頁の枠内の内容の Chrome による表示↑ 同様の変更を加えて upload した「レイテ島に…」の htm ファイルの Edge による表示例↓



## 04 「作品」らしく見えるのはやはり ePub でしょう。

前節で示したように、縦書き web 頁は「通常の web 頁の若干の加工で作成でき、upload して URL を示す／伝えるだけで公開も可能」とお手軽です。他方、縦書きとはいえ web 頁はやはり「資料的な巻物」で、例えば文庫本のように手にとってパラパラめくれる「作品」らしさには欠けます。ということで、いよいよ本題の ePub 作成の開始です。

会員登録なしに ePub が作れるサービスとしては「でんでんコンバーター」(<https://conv.denshochan.com/>) が有名ですが、作成時にネット接続が必要なので、今回はフリーアプリの Sigil を使います。まず GitHub の Sigil の頁※から最適なインストーラを DL します。OS が Windows 7 の筆者は Sigil-1.9.30-Windows-Legacy-Setup.exe を選びましたが、32-bit の 10 には Sigil-1.9.30-Windows-Setup.exe、64-bit の 10 や 11 なら Sigil-2.0.2-Windows-x64-Setup.exe が適切でしょう。※<https://github.com/Sigil-Ebook/Sigil/releases/>

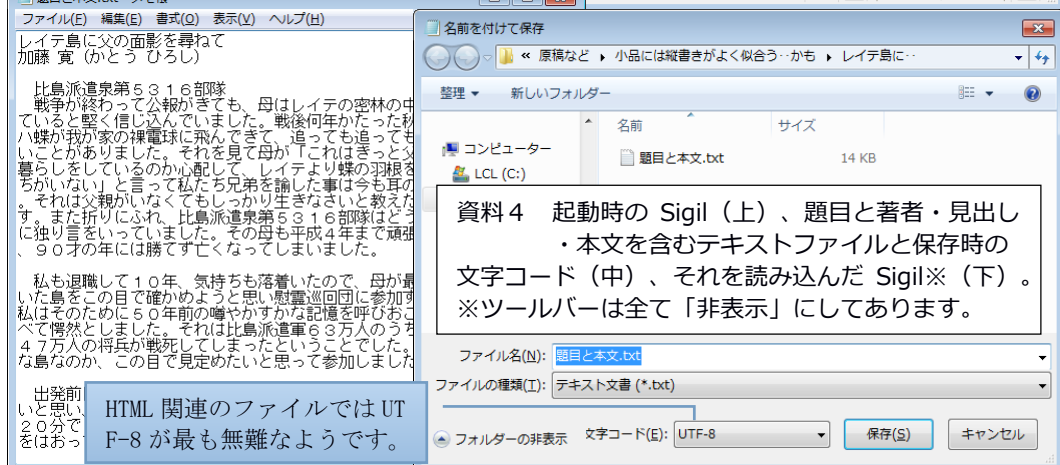
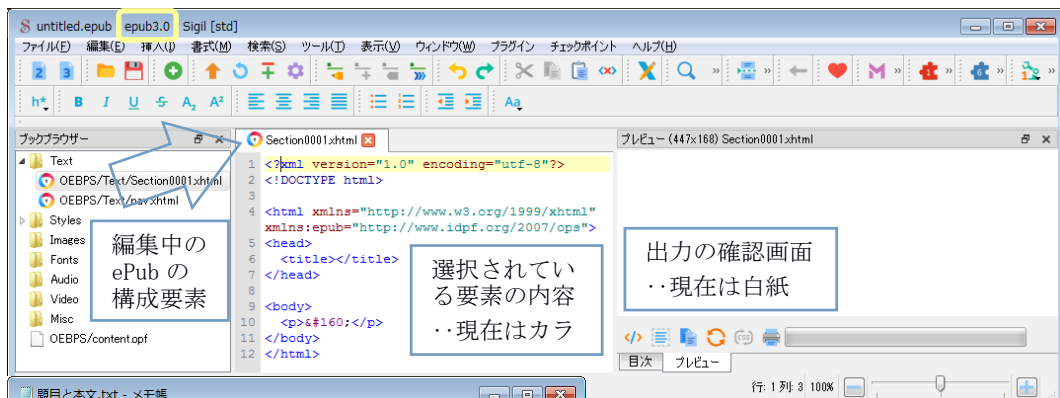
DL した Sigil-1.9.30-Windows-Legacy-Setup.exe をインストールすると、C: の Program Files (x86) folder に Sigil-Legacy という folder (208MB) が作成され (…この辺りは version 依存)、メニューや Sigil.exe のクリックで Sigil が起動します※。

※ポータブルアプリとして使用する方法については加藤(2022)の pp.3-4 参照。

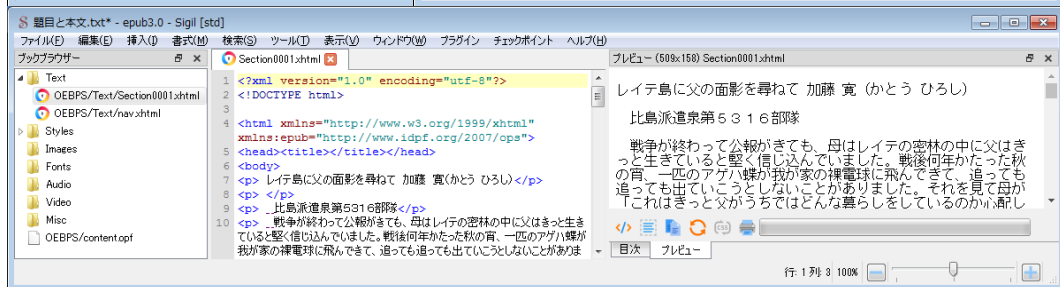
起動時に左上角の untitled.epub の右が epub2.0 だったら[編集]→[環境設定]→[全般の設定]の[基本]で○バージョン3 を選択して[OK]→Sigil を終了→起動で epub3.0 にしておきましょう (資料 4 の上)。

事前に作成し文字コード UTF-8 で保存しておいた題目と著者・(目次にする) 小見出し・書き出し全角一文字下げで段落毎に空行で区切った本文を含むテキストファイル (資料 4 の中左) を[ファイル]→[開

く]→ (ファイルを選択して) [開く] (あるいは「題目と本文.txt」を  
 右クリックで選択して Sigil に[送る]) でその内容が Section0001.xh  
 tml として Text フォルダに読み込まれます (資料 4 の下)。



資料 4 起動時の Sigil (上)、題目と著者・見出し  
 ・本文を含むテキストファイルと保存時の  
 文字コード (中)、それを読み込んだ Sigil※ (下)。  
 ※ツールバーは全て「非表示」にしてあります。



## 05 本文を縦書きにして小見出しから目次を作ります。

03 で行った web 頁の場合と同様、ePub を縦書きにするにはその旨の指定が必要です。そこで[ファイル]→[追加]→[空のスタイルシート]と進むと、Style0001.css という空のスタイルシート（≒書式指定）が開くので次の行※をコピーします（資料5の上の中枠）：

```
html{-epub-writing-mode:vertical-rl;text-align:justify}  
※vertical は縦書き、rl は行を右から左へ、justify は均等割り付け。
```

続いて左枠の（題目と本文.txtを読み込んだ）Section0001.xhtmlを右クリック→[スタイルシートにリンク]→Style0001.css の□をチェックして[OK]で Style0001.css の指定＝縦書きなどが Section0001.xhtml に適用されます。ここで左枠の Section0001.xhtml をWクリック（あるいは中枠の Section0001.xhtml のタブをクリック）すると右枠の内容（題目・本文など）が縦書きに変わります（資料5の上の右枠）。

次に小見出しから目次を作ります。まず「比島派遣…」の行にカーソルを入れ、[書式]→[見出し]→[h4 見出し 4]の選択で「比島派遣…」を「見出し」に指定します（見かけも太字に変わります）。同様にして全ての小見出しを「見出し」に指定したら[ツール]→[目次]→[目次を生成]と進み、目次に含みたくない小見出し（←今回はなし）のチェックを外して[OK]で目次が生成されます。結果は nav.xhtml のクリックでプレビューに示されます（資料5の下の右枠）。

本文の最後の「感想など」の箇条書きは”・”と改行でそれらしく見せているに過ぎません、そこで、各項目の内容を反転させてから[書式]→[箇条書き]で本当の（つまり HTML による）箇条書きにします。

ここで「右綴じ・右開き」を明示して一旦保存しておきましょう。

左枠（ブックブラウザ）最下部の content.opf をWクリックで開き、末尾から数行目の<spine>を<spine page-progression-direction="rtl">※にして[ファイル]→[名前を付けて保存]でこれまでの全内容が例えば 05.epub などとして保存されます。この時点の epub を viewer20 で開くと（まだ見開き表示ができないなどの要改善点はありますが）資料5の下のような題目・目次付きの「作品」が得られます。

※頁進行=right to left（右から左）なので「右綴じ・右開き」指定になります。併せて、上から数行目の<dc:title>・・・</dc:title>に題目を記入しておきます。

Viewer20のメニューは画面左端にポインタを近づけると表示されます。

資料5 スタイルシートによる縦書き指定のプレビュー（上）  
小見出しからの目次生成（下）  
Viewer20 でのメニュー・目次・箇条書きなどの表示（右）

目次

- 比島派遣第5316部隊
- マニラからタクロバ
- 父の戦死の地アル
- 作軍の常道戦法
- イテ戦の手記
- 戦艦
- 6年のフィリッ
- と日本
- 感想など


比島派遣第5316部隊

レイテ島に父の面影を尋ねて

鳥の如くよみがえりました。共にこの富を分けあおうでは  
ありませんか。  
感想など  
・ 6日間15万円の旅でしたが私には納得がいく旅でし  
た。  
・ 父の戦死の地をひとめ見たことは無駄ではなかったナア  
・ 帰って妻や子にどうだったと言われた時、語る勇気はあ  
りませんでした。がこのような文にしてしつかり読んでもら

## 06 ワープロのプレビューを画像化して「表紙」を作ります。

頁めくり効果が秀逸な viewer20 ですが、Sigil で作った ePub の場合表紙がないと（単一頁表示のみで）見開き表示をしてくれないようです（…Bibi なら問題なし）。そこで（自分で描くのが best でしょうが）表題のとおりワープロ（Writer）の頁に画像を貼り付け、その上に文字・図形などを重ねた印刷プレビューのキャプチャ（＝画像として保存）画像から不要部分を削除して表紙を作成しました。

「レイテ戦記（二）」（大岡 2018）の地図の画像をワープロ文書に貼り付け、上に主題・著者など、下に記号  の意味（本文で言及される地名）と画像の出典情報を明記します※（資料 6 の右）。  
※著作権法第 32 条「公表された著作物は、引用して利用することができる。」

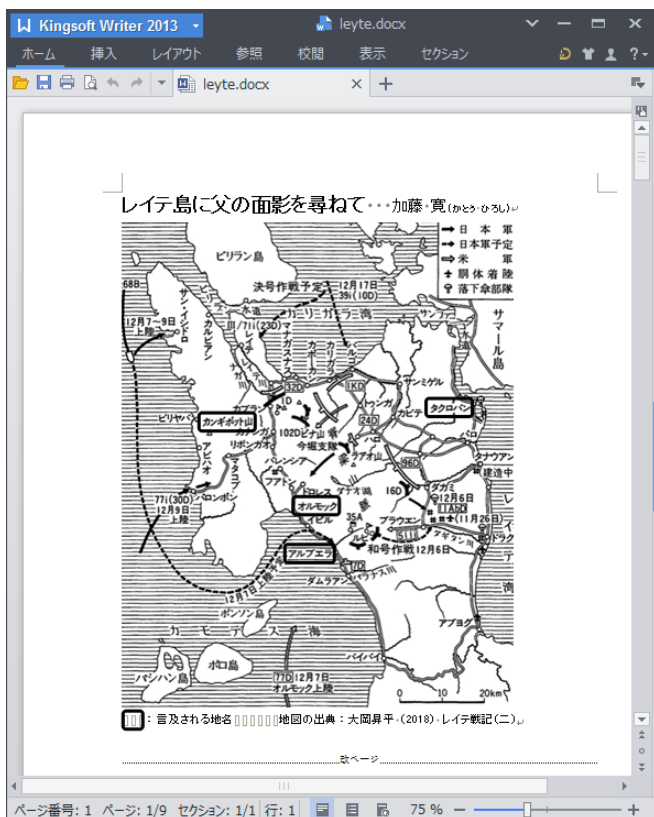
作成した画像（今回は表紙.png）を保存したら、まず Sigil で[ファイル]→[追加]→[既存のファイル]と進み、表紙.png をクリックで選んで[開く]で左枠のバックグラウザーの Images フォルダに表紙.png を取り込みます。続いて[ツール]→[表紙を追加]→表紙.png を選択して[OK]で表紙が追加されます。[ファイル]→[名前を付けて保存]で 06.epub などの名前で保存した ePub を viewer20 で開くと、今度は見開き表示が可能になっています（資料 6 の下）。

題目と著者名などは表紙に含まれているため、不要となった本文冒頭の題目と著者名は削除します。また、各見出しの前の改段落を広くするため（02 で言及した web 頁の場合と同様に）本文冒頭の「比島派遣…」の前を除き<p></p>に全角空白を追加して<p> </p>（＝「広め」の改段落）にします。その上で[保存]した ePub を viewer20 で開くと「表紙つきで見開き表示ができる作品」になっています。



「小品」が文字だけで挿絵などがいらな  
いなら、ここまでの  
知識で ePub を完成  
させられます（資料  
6 の下）。

資料6 ワープロ文書に  
画像を貼り付け  
文字・図形、出典情報な  
どを追加した表紙の原稿  
(右)  
表紙の追加によって見開  
き表示が可能になった本  
節の段階での「レイテ島  
に父の面影を尋ねて」  
(下)



[13/22] [レイテ島に父の面影を尋ねて]

レイテ戦の手記

現地の通訳案内の中村さんという方が、レイテ戦のよい手記があるという事でバスの中で皆で聴かせていただきました。それはレイテの生き残りの衛生兵が、軍医殿の奥様の所にその最後を知らせにきて、当時の戦況を追悼文にしたもののカセット録音でした。

日本軍はその頃、ただ敗走するだけの戦いでした。頼みの食糧もなく武器弾薬にも事欠くありさまでした。そして時期は四月、

私はこのテープを聴いて、55年前の生き地獄を想像して涙を流しました。これこそ大量の死者を出した戦争の実態だろうと震える気持ちで聞きました。

うと、あの若さで気の毒なことをしたなあと思わずにはいられませんでした。ここまでこないうち  
に何か他に助かる手だては無かっただろうか、と思  
うのは私ばかりではないと思います。

慰霊碑に隣接した2、3軒のニッパハウスの家  
の方々が毎日きれいに管理してくれているの  
は、頭が下がる思いがしました。若干のブレゼン  
トを現地の皆さんにあげて帰路につきました。そ

## 07 紙面の下部に本文回り込みで画像を組み込みます。

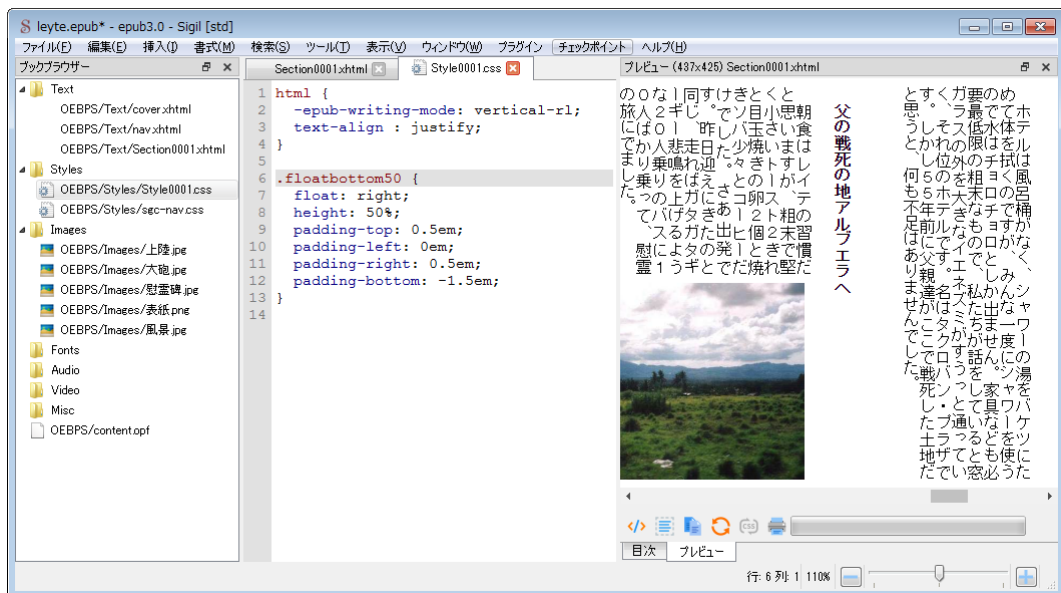
「レイテ島に…」は4葉の画像を含むため、まずそれらを ePub に読み込む必要があります。前節の表紙の場合と同様、[ファイル]→[追加]→[既存のファイル]と進んで画像ファイル（今回は jpg 4 つ）をクリックで選択して[開く]とブックラウザーの Images フォルダにそれらが取り込まれます。続いて、画像呈示の書式指定を追加します。05 で作成した Style0001.css を開き、本文に関する指定 `html{-epub-writing-mode:vertical-rl;text-align:justify}` の下に以下の2行の画像に関する指定※をコピーします：

```
.floatbottom50{float:right;height:50%;padding-top:0.5em;
padding-left:0em;padding-right:0.5em;padding-bottom:-1.5em}
```

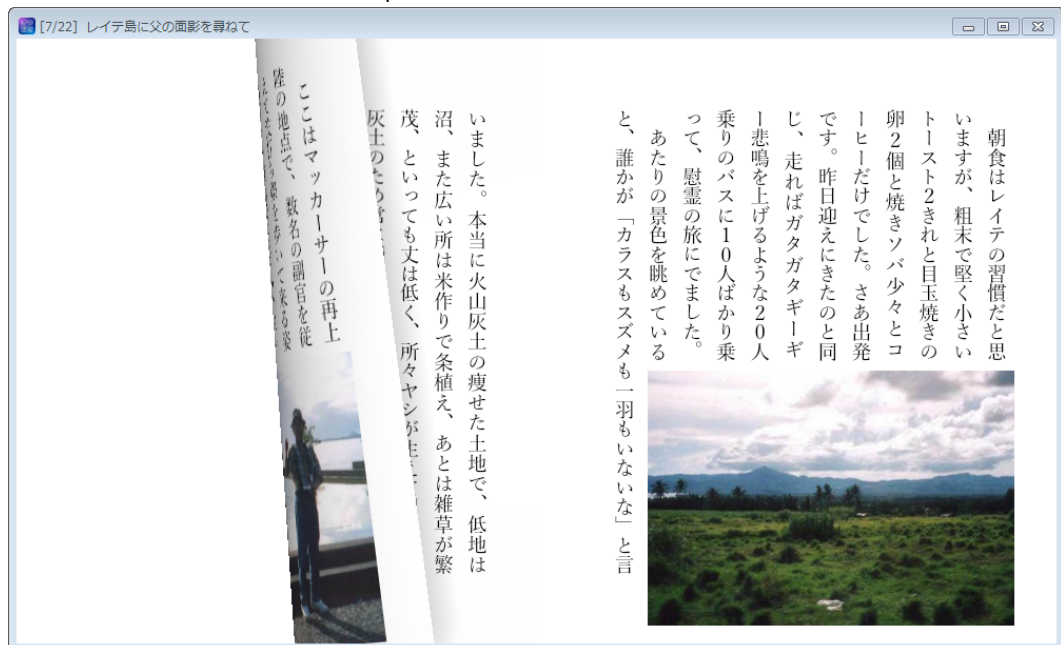
※{}内の意味：float…本文は画像に回り込み、right…画像は紙面の下（横書きの右は縦書きの下）、height:50%…画像の高さは本文の半分、Padding…画像周辺の余白、em（エム）…余白幅の単位で 1em は1文字分（負値ならはみ出し）。指定名の前に.を付けるのは別の指定法（id セレクタ）と区別するため、実際の使用時には「指定名」のみを用います。

続いて、Section0001.xhtml 中の画像を挿入したい部分（例：風景.jpg なら「父の戦死の地…」の次行）にカーソルを入れ、[挿入]→[ファイル]→風景.jpg をクリックで選んで[OK]で画像が（書式未指定のため）紙面一杯に呈示されます。ここで Section0001.xhtml の<img と alt= の間に class="floatbottom50"（←. は付けません）と追記すると、指定どおりに紙面の下部に 50%の高さの画像が（viewer20 では紙面下部に若干はみ出して）呈示され、本文はその上を回り込みます。

同様に他の3葉の画像を挿入し終わったら[ファイル]→[名前を付けて保存]で例えば 07.epub などとして保存します。viewer20 で開くと資料7の下のような「作品」らしく見える小品になっています。



資料7 半分サイズの画像の紙面下部呈示と本文回り込みなどを指定した結果のプレビュー↑  
Viewer20 による 07.epub の表示↓bottom:-1.5em で画像は下に「はみ出し」



## 08 フリーアプリの Calibre で画像を無劣化圧縮できます。

ここで各ファイルのサイズを振り返ってみると、題目と本文.txt は 14KB、風景～慰霊碑.jpg は計 122KB、表紙.png は 323KB で計 459KB です (png は無劣化なのでサイズ大)。そして、本文+目次の 05. epub は 8 KB 弱、表紙を加えた 06. epub は 315KB、写真 4 葉を加えた 07. epub は 438KB でした (ePub は zip 圧縮されています)。

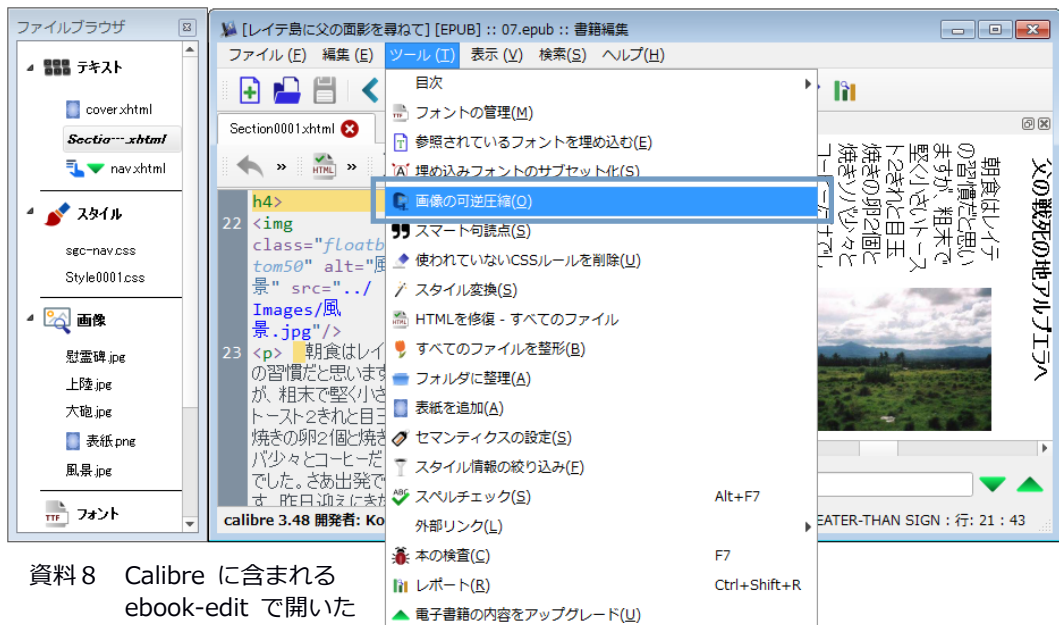
近年では数 MB 程度のファイルは「大きい」部類には入りませんが、内容が同じならサイズは小さい方が望ましいのもまた事実。ということで、ePub の無劣化での小サイズ化を試みます。

電子書籍管理アプリの Calibre (キャリバー) ※には Sigil とほぼ同じ使い勝手で[画像の可逆圧縮]という独自機能を持つ編集ツール ebook-edit が含まれています。筆者が試した Windows 7 対応の古いポータブル版 (ver. 3.48) では縦書き編集時に文字が横向きになってしまう (資料 8 の上の右) ため紹介してきませんでしたが、Sigil で編集済みの ePub を ebook-edit で可逆圧縮→別名保存するだけで画像劣化なしにより小さい ePub が得られるなら使わない手はありません。

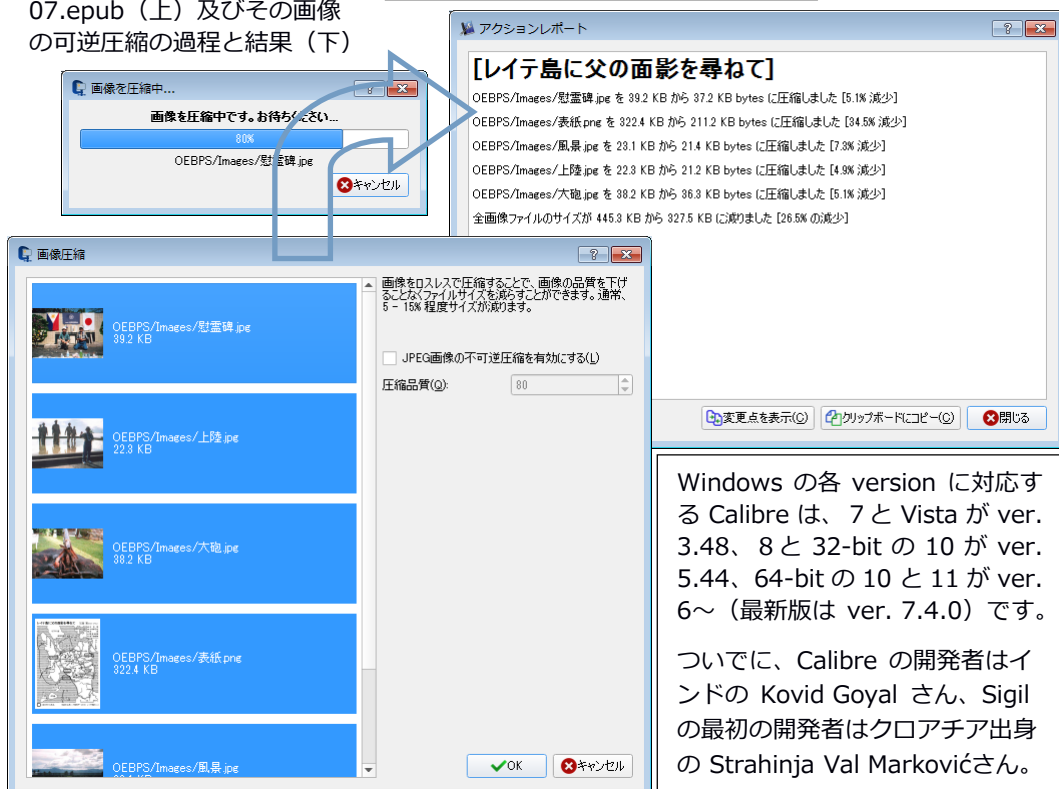
※<https://calibre-ebook.com/download>

そこで、438KB の 07. epub を ebook-edit で開き、[画像の可逆圧縮]を行って 08. epub として保存したところ、サイズは 100KB 以上小さい 336KB になり約 23%の圧縮が達成されました。圧縮方法は不明※ですが、かなり強力=有効です。単純なアプリを好む筆者は多機能な Calibre を使わずに来ましたが、Ver. 5 以降は「正式に縦書き対応」とのことなので、OS が Windows 10/11 の場合には最初からこちらを使うのがより賢明かもしれません (…用語集の Calibre に追記あり)。

※ePub は 3.3 で webP (ウェッピー) 対応を勧告していますが、今回の圧縮では jpg も png も拡張子はそのままでした (=webp 化ではありません)。



資料8 Calibre に含まれる  
ebook-edit で開いた  
07.epub (上) 及びその画像  
の可逆圧縮の過程と結果 (下)



## 09 Bibi を使えば online で読んでもらえます。

作成した epub ファイルを個人サイトなどに upload し、その URL を説明とともに web 頁に提示すれば、興味・関心のある人は（右クリックなどで）DL して viewer20 などでも閲覧してくれることでしょう。ここでもう一工夫して松島智さん作成の Bibi※を使うと、upload した ePub をブラウザで直接 online 閲覧してもらえるようになります。

※<https://bibi.epub.link/>

必要な準備は、上の URL のサイトから DL した Bibi-v1.2.0.zip (90 3KB) から展開した bibi フォルダと公開する ePub※を保存した bibi-bookshelf フォルダをサイトに upload するだけです（資料 9 の上）。※内容が確定するまでは仮のファイル名 # にしておくのがオススメです。理由は同名だと新ファイル upload 後も古い内容が示されがちなためです。  
# 例 : lyt01→lyt02→lyt03→…→lyt→leyte

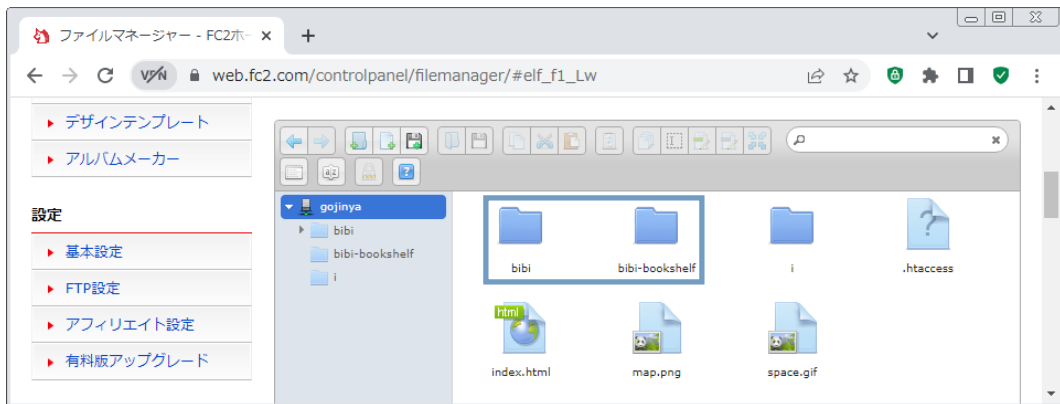
具体例として、以前から横書き web 頁の「レイテ島に…」を公開してきたサイト（FC2 無料ホームページ : <http://gojinya.web.fc2.com/>）に bibi フォルダと（公開する epub を含む）bibi-bookshelf フォルダを upload した状態は資料 9 の上に示したとおりです。この状態で以下の URL※を含む link を web 頁に呈示し、その旨を mail などでも連絡すれば link のクリックで epub（例 : lyt.epub）の内容が資料 9 の下のようにブラウザに online で表示されます。

※[#http://gojinya.web.fc2.com/bibi/?book=lyt.epub](http://gojinya.web.fc2.com/bibi/?book=lyt.epub) #

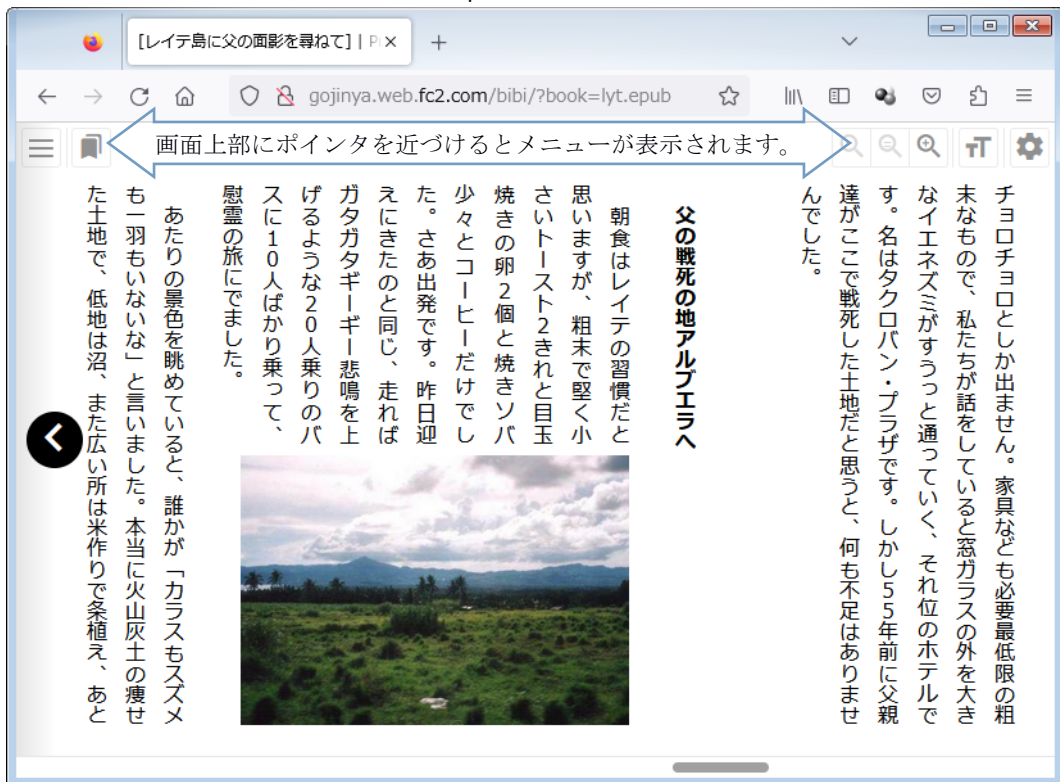
# 書式は「サイトの URL/bibi/?book=ファイル名.epub」

資料 9 のブラウザによる表示と資料 7 の viewer20 による表示を比較すると、ブラウザでは画像の下への「はみ出し」は実現されておらず、頁めくり効果もありません。他方、viewer20 では左側に表示されるメニューでより細かい設定（例 : [A] アイコンでフォントや行間などの変更）が可能です、箇条書きの表現は今一步（資料 5）ですネ。





資料9 自分のサイト (例 : FC2) に bibi と bibi-bookshelf の2フォルダを upload ↑  
bibi-bookshelf フォルダ内の epub ファイルを Firefox で online 閲読 ↓



# 古典的条件づけ：無条件刺激（例：餌）と中性刺激（例：ベルの音）を反復対呈示すると、  
中性刺激が条件刺激になって無条件反射に準ずる条件反射（例：少量の  
唾液分泌）が起こるようになる、というアレです。

## 10 小品作成には「若返り効果」が期待できる…かも

目覚めた時に記憶を全て無くしていたら…と想像してみてください。それこそ「ここは何処？ 私は誰？」で途方に暮れてしまうことでしょう。経験や印象、得てきた知識まで失ってしまっていたら、言語が使えたとしても「正しく考えること」自体できそうにもありません。

つまり、経験＝印象的・言語的記憶の組織的集積こそが「自分」であり、それらをそれなりに正しく踏まえなければ現在と将来の自分についての妥当な理解・予想・期待・計画などは行いようがないのです。

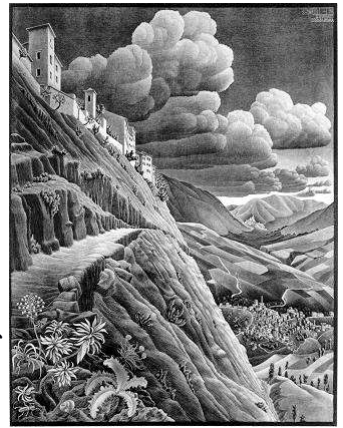
他方、記憶は失われやすく（01 でも触れたように）「3ヶ月後の自分は他人」で、確かに自分が考えたハズの論理展開などもしばらく経つと辿り直せなくなっていたりします。加えて「自我」は勝手に、都合の悪い記憶（例：失敗）は無かったことにしがります（…本当は失敗や黒歴史のたぐいこそ「詰まるところ、自分が誰であり、誰では無いか」を確かに教えてくれる重要な体験なのですが）。

室町時代の狂言に「わかき時諸国を見物仕候はねば、としよって物がたりがなひ」という台詞※があるそうです。数十年生きて来たからには、良くも悪くも（少なくとも自分自身にとっては）「意味のある経験」を誰もが持っているハズです。しかし、何らかの形で整理しておかない限り、それらは当人の中でも時の経過とともに薄れたり変容されたりして失われがちであり、また何らかの形で表現しなければ他者には伝わりようがありません。

※「多様な体験を踏まえてこそ有意味な発信ができる」という意味でしょう。

加えて、遍歴を「自分なり」に取捨選択していくつかの物語にまとめあげることは、次に踏み出せる、また踏み出すべき「新しい旅」

Castrovalva (1930)  
© Escher, M. C.



の目的地を定め、旅程を考える準備・助走としての効用もあることでしょう。

近年、高齢者のうつ状態や認知症の治療と予防、リハビリなどを目的として、回想法などの活動が広く行われているようです※。本冊子で紹介してきた小品作成は、「自分が自分で自分のために行う回想法」とも言えそうです。するかしないか、何についてするのか、どこまでで止めておくのか…といった全てを決めるのは自分ですから、気楽に取り組みます…全ては「自分しだい」なのです。

※回想法、ライフレビューなどをキーワードとして検索してみましょう。

最後に「小品作成には若返り効果があるかも…」という話題を紹介して結びとします。キーワードは「古典的条件づけ」…ボクたちの頃は高校の生物で習った「パブロフの犬」の話です（p. 18 末尾 # 参照）。

小品作成には、何らかの体験の想起、経験の評価などが伴います。その時に体験当時の反射（外分泌：涙・汗・唾液などと内分泌：ホルモン状態を含む不随意反応）が若干でも起これば、それは当時の自己の状態の弱い追／再体験になります。つまり、それをしている間は「あの頃の自分により近い身体&精神状態」＝若返り状態になる、というワケです。そしてその反復によって「習い性と成る」可能性も否定できません…まあ「懐メロを聞いてその頃の気分になる」程度の効果かもしれませんが。ともあれ、戦争を直接体験することなく、少年期には高度成長の夢を、20代にはバブル景気のカラ騒ぎを経験でき、続く失われた30年も無難にやり過ごして来られたなら、ボクたちは近代日本の約160年間で「最も幸運な世代」なのかもしれません。Cheers!!